

# Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	国際教養学科				
科目名称	商法・会社法				授業形態	講義			
科目コード	531825	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員		アクティブラーニング	○
担当教員名	土田 博							ICT活用	○
授業概要	<p>平成17年に商法の会社編、有限会社法、商法特例法が再編され会社法が成立した。一般的には商法の会社編が新法である会社法になったと言われている。この授業では、会社法を中心に授業を行う。法律は社会生活において自己を守る手段・道具である。これから就職しようとしている学生が、就職活動を含め不利益を被らないように、「会社」の仕組みを説明する。これから長い時間を過ごすことになろう「会社」とはどのようなものなのかを知ってもらい授業です。</p>								
関連する科目	「法学」 「憲法」								
授業の進め方と方法	<p>テキストをしっかりと読んでもらう。そして、新聞やニュースで取り上げられていることがどのようなことなのかを考えると同時に議論する。法律の現場としての裁判の傍聴も行う予定である。</p> <p>アクティブラーニングについて： 論点についてはグループで検討してもらい発表してもらい発表してもらい発表してもらい発表です。法律の現場としての裁判員裁判を傍聴する。</p> <p>ICTの活用について： インターネットを利用してビデオ教材を利用する。</p>								
授業計画【第1回】	国内法の体系： わが国の国内法がどのような体系なのか。商法・会社法の位置づけについて学ぶ。								
授業計画【第2回】	株式会社とは： 株式、間接有限責任、資本金、人的会社と物的会社について学ぶ。								
授業計画【第3回】	株式会社の設立： 会社の設立とはなにか、株式会社の設立手続きについて学ぶ								
授業計画【第4回】	株式： 株式とは何か、株主と株式の関係を学ぶ								
授業計画【第5回】	株式会社の機関①： 会社の機関とは何か、株主総会について学ぶ。								
授業計画【第6回】	会社の機関②： 取締役・取締役会、監査役について学ぶ。								
授業計画【第7回】	法律の現場を見る： 宮崎地方裁判所にて裁判員裁判の傍聴及び見学								
授業計画【第8回】	企業会計： 計算書類、資本金、剰余金の分配について学ぶ								
授業計画【第9回】	会社の資金調達： 新株の発行、社債について学ぶ。								
授業計画【第10回】	定款： 定款の意義、定款変更について学ぶ。								
授業計画【第11回】	会社の解散： 解散と清算について学ぶ。								
授業計画【第12回】	組織変更・組織再編： 会社の合併、分割、株式交換、株式移転について学ぶ。								
授業計画【第13回】	会社再建と特別清算								
授業計画【第14回】	持分会社： 合名会社、合資会社、合同会社について学ぶ。								

授業計画 【第15回】	まとめ
授業の到達目標	①会社とは何か【知識・技能】 ②どのようなことを目的に、どのような人達が、どのような活動を行っているのかを理解する。【汎用手技能】 ③会社を知ることによって、今後の人生で最も長い時間を過ごすであろう会社生活を有意義なものとする。【態度・志向性】
学修成果との関連	3. 現代社会に関する基本的知識を有する。
授業時間外学習【予習】	・テキストをしっかりと予習するとともに、新聞等における会社関連の記事に目を通す。 ・毎回の授業の理解の為に1時間程度の予習が必要。
授業時間外学習【復習】	・テキストをしっかりと読み直し、授業内容をまとめる。 ・毎回の授業の理解の為に1時間程度の復習が必要。
課題に対する フィードバック	レポート作成課題について討論する。
評価方法・基準	定期試験80%、レポート20%
テキスト	尾崎哲夫著「はじめての会社法第11版」2019年、自由国民社、1300円＋税
参考書	六法全書
備考	特になし